

人間の底知れぬ「強さ」が、
ここにある。

「プライベート・ライアン」以来、
戦争映画の傑作！
— Bill Simmons, Grantland —

途方もない勇気と感動の実話！
— Pete Hammond, MOVIELINE —

圧巻。
— Peter Travers, ROLLING STONE —

一秒も目が離せない。
— ZOO —

最高の緊迫感。
— YAHOO! —

残酷だけど、リアル。なんて映画だ。
— GQ —



想像を絶する3日間——

2005年アフガニスタンでの実話、胸に刻まれたレッド・ウィング作戦

ひとりでは、
生き残れなかった。



マーク・ウォールバーグ
ローン・サバイバー
LONE SURVIVOR

EMMETT/FURLA FILMS AND FORESIGHT UNLIMITED PRESENT IN ASSOCIATION WITH UNIVERSAL PICTURES: A FILM BY PETER BERG. CASTING BY JENNIFER COOPER. COSTUME DESIGNER: JENNIFER COOPER. HAIR AND MAKEUP: JENNIFER COOPER. PRODUCTION DESIGNER: TOM DUFFIELD. DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY: TOBIAS SCHLÜSSLER, ASC. EXECUTIVE PRODUCERS: MARK DAMON, GEORGE FURLA, SIMON FAWCETT, BRADEN ABERGROD, LOUIS C. FRIEDMAN, STEPHAN MARITROSYAN, REMINGTON CHASE, ADU SHANKAR, SPENCER SILVA, BRANDT ANDERSEN, JOE RICE, TAMARA BURKEMOLE. PRODUCED BY PETER BERG, SARAH AUBREY RANDALL, EMMETT NORTON, HERBICK BARRY, SPIKINGS, ANVA, GOLOSMAN, MARK WAHLBERG, STEPHEN LEVINSOHN, VITALY GRIGOROVITS. BASED ON THE BOOK BY MARCUS LUTTRELL WITH PATRICK ROBINSON. SCREENPLAY BY PETER BERG. DIRECTED BY PETER BERG. lonesurvivor.jp

3.21(FRI)ROADSHOW 数量限定 インターネットで座席指定できる前売券「ムビチケカード」発売中!

| | | | | |
|--------------|------------------|--------------------|-----------------|------------------|
| TOHOシネマス 日本橋 | TOHOシネマス 六本木 | お台場シネマメディアージュ | TOHOシネマス 西新井 | TOHOシネマス ららぽーと横浜 |
| TOHOシネマス 上大岡 | TOHOシネマス 川崎 | TOHOシネマス 南大沢 | TOHOシネマス 府中 | TOHOシネマス 小田原 |
| TOHOシネマス 海老名 | TOHOシネマス ららぽーと船橋 | TOHOシネマス 市川コルトンプラザ | TOHOシネマス 八千代緑が丘 | TOHOシネマス 市原 |

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.elgakan.org
0120-550098

PG12 UNIVERSAL EFF FORESIGHT 3.21(FRI)

なぜ、たった1人だけが生還出来たのか？

2005年6月——アフガニスタンの山岳地帯に降下、タリバンを監視、狙撃ターゲットの特定——
それは米海軍ネイビー・シールズ創設以来最大の惨事として記憶されたレッド・ウィング作戦。

4人対200人の戦闘—— 決して戦いからは逃げない。

作戦に参加した4人のシールズは、アフガンの山岳地帯での偵察任務中、ある「決断」により200人超のタリバン兵の攻撃にさらされる。それは世界の戦闘能力を誇る隊員にとり死を覚悟する絶望的な状況だった。しかし、あるひとりの兵士がその極限状況を生き延び、奇跡的生還を果たす。いったい彼は、どうやって4人対200人超の過酷な戦場をサバイバルすることができたのか？



決断と覚悟の連続、そして真実。

攻撃を浴び、崖から転がり落ちる4人。全身傷だらけになりながら絶対にあきらめない戦いの中、一秒ごとに命がけの決断を下すことを仕事に選んだ男たちの覚悟の瞬間の数々。アフガニスタンの民間人を殺すか解放するか？ 通信のために山頂をめざすか、隠れ場所を探すか？ 救いの手を差し伸べてくる相手を信じるか、拒むか？ すさまじい緊張感の中で男たちは瞬時に決断し、自分と仲間を信じて行動する。そして「仲間を生きて帰すこと」こそが戦いの

目的であると訴えかけてくる本作は、戦場のリアルな恐怖と、命を託しあつた者同士の絆の美しさを同時に感じさせる。そしてラストでは、主人公を生き残らせた「驚愕の真実」が明かされる。これが実話だと知らされなければ信じられないそのエピソードには、誰もが深い感慨を覚えずにいられないだろう。



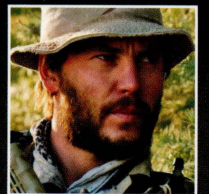
監督・脚本：ピーター・バーグ「キングダム/見えざる敵」「バトルシップ」 原作：「アフガン、たった一人の生還」マーカス・ラトレル&バトリック・ロビンソン 著（垂紀書房刊）
マーク・ウォールバーグ「テッド」「ディバーテッド」、テイラー・キッチュ「バトルシップ」「ジョン・カーター」、エミール・ハッシュ「イントゥ・ザ・ワイルド」、ベン・フォスター「メッセンジャー」、エリック・バナ「ミュンヘン」
配給：ポニーキャニオン/東宝東和



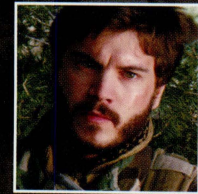
ネイビー・シールズ レッド・ウィング作戦 実行部隊



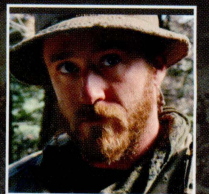
【狙撃兵・衛生兵】
マーカス・ラトレル
(マーク・ウォールバーグ)



【指揮統制・偵察兵】
マイケル・マーフィ
(テイラー・キッチュ)



【偵察・通信兵】
ダニー・ディーツ
(エミール・ハッシュ)



【狙撃兵】
マシュー・アクセルソン
(ベン・フォスター)

「レッド・ウィング作戦 ～壮絶な3日間～」

目的：ビン・ラディン附近 タリバンのリーダー、アフマド・シャー（年齢40歳前後、200名の部隊を持つ）の捕捉及び殺害

2005年6月28日18:00 バグラム空軍基地より チヌーク・ヘリ2機 アパッチ・ヘリ2機 出撃

特別偵察班（チーム10）4名がアフガン山中に降下後、4機はジャララバードへ

ジャララバードでシールズ15名、海兵隊員12名は待機

4名偵察拠点への到達。アフマド・シャー確認後、前線基地への連絡を入れるも無線は途切れる

4名はその後、無線確保の為、翌日高地へ移動

移動地点でアフガンの民間人に遭遇、議論の末、民間人を解放。作戦を中断し通信確保の為、頂上へ向う

その最中200人におよぶタリバン兵に包囲され攻撃にさらされる

マーフィからの決死の連絡により、ブルーノ64、65（救援ヘリ）の2機が救出に向かう

ブルーノ64、ロケット砲により撃墜。シールズ隊員8名を含む16名が死亡

マーフィ、ディーツ、アクセルソン 戦闘により死亡

3日後、マーカス・ラトレルのみ、帰還

